

65歳以上 半壊の夫婦

公費解体後の土地に2000万円で建替えする時

輪島市の例

スタート

火災(地震)保険・共済



火災保険だけでは地震・津波の被害保障なし

公費解体



原則全壊が対象。
特定非常災害等なら
半壊以上の建物を
無料で解体・撤去

单身
3/4

100万円

被災者生活再建支援金
基礎支援金



全壊・解体・長期避難
100万円
大規模半壊
50万円

5次配分までの金額

約300万円

義援金



家族の死亡や住家被害の程度により支給される

建替えの契約

单身
3/4

200万円

被災者生活再建支援金
加算支援金



建設・購入 200万
修理 100万
民間貸借 50万
*中規模半壊は上の各半額

200万円

わじま住まい
再建支援金※



輪島市内での再建
建設・購入 上限200万円(子育て300万)
修繕 上限100万円(子育て150万円)

↓ どちらか ↓

不足分借入れ

少なくとも
建築費の6割

地盤の被害

最大300万円

最大300万円

目安1200万円

最大958万円

能登特例
給付金



能登6市町の半壊以上の高齢者や経済的事情ある人等
最大300万円

自宅再建
利子給付金



半壊以上、敷地被害解体、長期避難世帯、仮設住宅入居者等の利子補助
最大300万円

リバース
モーゲージ
<高齢者返済特例>



60歳以上なら、不動産評価の6割まで借り入れ、返済は利息だけでOK

入居・転居
支援金



最終的な住まいへの転居時等の支援
転居費用 10万円
入居費用 10~20万円

宅地復旧
支援補助金



地盤の復旧、傾斜修復、擁壁復旧等に
最大約958万円等
(自治体で異なる)

建替完了

65歳以上 半壊の夫婦

500万円で自宅を修理するとき

輪島市の例

地震70.6万円
水害71.7万円

5次配分までの金額

約90万円

単身
3/4

50万円

20万円

←修理費から
300万円を
ひいた金額の
10%

スタート

火災(地震)
保険・共済



火災保険だけでは地震・津波の被害保障なし

応急修理
制度



<2024基準>

半壊以上
71万7000円
準半壊
34万8000円

義援金



家族の死亡や住家被害の程度により支給される

修理の契約

被災者生活再建支援金
加算支援金



建設・購入 200万
修理 100万
民間貸借 50万
*中規模半壊は上の各半額

わじま住まい
再建支援金※



輪島市内での再建
建設・購入 上限200万円(子育て300万)
修繕 上限100万円(子育て150万円)

↓ どちらか ↓

最大300万円

最大300万円

不足分借入れ

不動産評価の6割

修理費の6割
ではない

地盤の被害

最大958万円

耐震化なら

180万円

車被害があれば250万円

能登特例
給付金



能登6市町の半壊以上の高齢者や経済的事情ある人等
最大300万円

自宅再建
利子給付金



半壊以上、敷地被害解体、長期避難世帯、仮設住宅入居者等の利子補助
最大300万円

リバース
モーゲージ
<高齢者返済特例>



60歳以上なら、不動産評価の6割まで借り入れ、返済は利息だけでOK

入居・転居
支援金



最終的な住まいへの転居時等の支援
転居費用 10万円
入居費用 10~20万円

宅地復旧
支援補助金



地盤の復旧、傾斜修復、擁壁復旧等に
最大約958万円等
(自治体で異なる)

住宅耐震化
促進補助金



耐震化工事や傾斜修復の工事に
定額180万円等
(自治体で異なる)

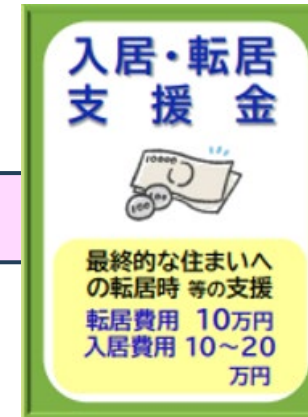
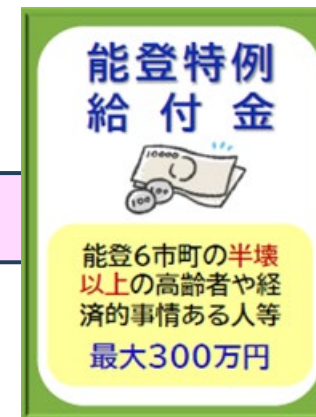
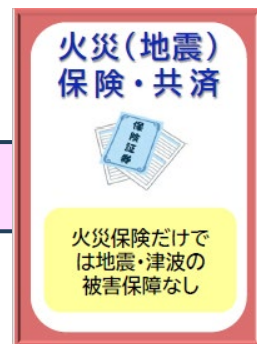
修理完了

65歳以上 **半壊**の夫婦

公費解体後に災害（復興）公営住宅に入居する時

輪島市の例

スタート



入居完了

単身
3/4

100万円

5次配分までの金額

約300万円

車被害がなければ
50万円

最大100万円

「半壊以上で解体」なので全壊の人と同じ支援金もらえる

義援金も「半壊以上で解体」なので全壊の人と同じ金額もらえる

公営住宅の入居では「加算支援金」がもらえないので、特例給付金でも加算部分のお金はもらえない